

FC岐阜ホームゲーム特別招待券・オリジナルマスク贈呈式

9月28日(月)、町役場にて株式会社大垣共立銀行よりFC岐阜ホームゲーム特別招待券100枚およびオリジナルマスク100枚の寄附贈呈式が行われました。

同行統括執行役員人事部長の後藤勝利さんは、「観戦者の健康に配慮し、チケットに加えマスクも寄贈させていただく。コロナ禍の状況ではあるが多くの人に楽しんでもらえれば」と述べられました。

寄附いただいた招待券とマスクは、町内スポーツ少年団をはじめ、町内中学・高校のサッカー部員へ配布されました。



町からの感謝状を受け取る後藤統括執行役員人事部長(左)



食事の前の手洗い方法について学ぶ子どもたち

食べ物や食事のマナーについて学びました

町では、町内の全こども園・保育園で定期的に栄養士による食育指導を行っており、8・9月は「野菜クイズ」「食事のマナー」「食物の地産地消」の3テーマで実施されました。子どもたちは皆熱心に栄養士の話を聞き、食べ物や食事のマナーに対する関心を深めていました。

また、9月15日(火)には、食物の地産地消のテーマに絡めた取り組みとして、公立こども園および一部の私立園では町内の農作物を使用したデザートがおやつとして出され、子どもたちは地元の食材のおいしさを実感していました。

自分たちの手で最高の思い出を

10月3日(土)、上多度小学校にて、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった運動会の代替行事として「上小ピック2020」が開催されました。

この行事は、6月の学校再開後に児童が自ら企画したもので、競技会場を校庭・校舎・体育館・旧上多度こども園と分けて密集を避けるなど、感染症防止のためのさまざまな工夫が盛り込まれました。

閉会式の中で福井校長先生は「6年生やリーダーが中心となり開催することができた。皆の努力の成果であり、大変うれしく思います」と児童らを称えていました。



校庭全体を広く使用して行われた障害物競争

兄妹で空手全日本ランキング1位



大橋町長に全日本ランキングの結果を報告した岩永勝亮さん(中央)と唯伽さん(左)

10月5日(月)、岩永勝亮さん(大垣日大高1年)と唯伽さん(高田中1年)が昨年度の空手全日本ランキングで兄妹揃ってのクラス1位を大橋町長に報告しました。また、兄の勝亮さんは男子選手のMVP(幼児から高校生までの全クラスで最優秀)獲得も併せて報告しました。

報告の中で2人は将来について「これからも空手を続け、海外で活躍できる選手になりたい」と抱負を語り、大橋町長は「今後も活躍し、また何度でも報告に来て欲しい」と激励しました。